

【グループ番号 1 : グループ名 】

【高校生】 名前：(学校名：大分工業高校)

(学校名：中津東高校)

(学校名：大分国際情報高校)

(学校名：しょうせい高校)

(学校名：大分工業高校)

【学生ファシリテーター】 名前：伊藤大貴(学校名：大分大学大学院)

【学生書記】 名前：藤田 瑞樹(学校名：総合技術工学院)

【大人ファシリテーター】 名前：首藤 麻衣(所属：日立市立北部中)

グループワーク 1 「心豊かな生活とは？」

F: 出来るだけ意見を否定しないで。質より量。

F: 生活から書いて。話し合いながら書いたほうがいいかもしれない。宿題のを書いて。具体的に。

S: 難しい。

S: お金があるからこそサービスを受けられる。

S: それがあれば最高。時間？

F: 自分にとっての心豊かな生活、母、爺婆にとっての生活。違う視点で見てみる。

F: 何でもやってくれるってすごく嬉しいって思う。

S: 生きがい。趣味で生きている。

S: 誰にとっても生きやすい環境。公園と IT。

S: 残業のない生活。

F: 就職を控えている学生の視点だと違うね

S: 人の心を感じ取れる。

F: 時間がないからそろそろまとめようか。分類して。ペンで書いてもいいよ。

S: 終わったから次のやつやろうか。

F: 次は解決したい課題を書いて。

S: 課題…

S: 長時間労働

F: これを達成するためにクリアしなきゃいけないのが課題。

F: 例えば何にストレスを感じる？

S: 学校、宿題、勉強。

F: それを無くすことは出来ないけど緩和することはできるかもしれない。書き終わったら関連するところに貼りつけて

S: サビ残を無くす。教科書と参考書が重い。アイパッドにして。

S: 似たようなのだけど雇用問題。

S: もっとわかりやすい教材がほしい。

F: 地域の交流がなくなって犯罪が増えたのよね。だから地域の交流が重要だと思う。

F: 次行こうか。

S: 直接模造紙に書き込んだほうが早そう。

F: 何のため、誰のため。いろんな視点で考えてみて。

S: 自殺、犯罪防止。

S: 生活習慣病、病気にならないため。

F: また分類し直せるかもしれない。

S: 分類し直してみる。

F: 通信制限のストレスは半端じゃない。これそのものが課題では。

S: じゃあそれ書こう。

F: ストレスの要因の1つとしてあるよね。

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

グループワーク 2 「高校生が考える心豊かな生活～ICT x (家族・学校・地域)～」

- ・心豊かな生活を実現するために ICT をどう活かすか。
- F: 新しいものを考えてもいいし今あるものを元に考えてもいい。
- S: 国に語りかけたい。
- F: 添加物による健康が有るなら冷蔵庫に ICT をつけてもいいし。地域にもいい。
- S: 地域との交流をするきっかけがあればいいのでは。
- S: どこでもドアほしい
- F: なんで？
- S: お金かからないから
- F: 使うお金が減るとどうなる？
- S: 他の場所にお金を使える
- F: つまり経済効果も期待できる。
- S: おー。
- S: 全然でてこない…
- F: 教科書が多いのって使えるんじゃないかな
- S: アイパッドにいれたり？
- F: そう。
- F: 他にもドローンがあったよね。スポーツの撮影とか災害救助とか。
- S: 今のままじゃ進まないからのを絞ろう。
- F: 原因の本質を考えたほうが良いんじゃないかな。理想と現状のギャップを見つければいい。いきなり解決策を探そうとするから悪い。
- S: この障害者の範囲広すぎない？
- F: 障害者でもできるものから探していけば見つけやすくなるんじゃないかな。
- F: なんでストレスだらけの社会になってるのかな。
- F: こことここをつなげれば見えてくるんじゃないかな。
- S: todo リストみたいなのを自動で作ってくれるソフトを作れば作業が楽になるんじゃないかな。
- F: AI、人工知能を使ってみるとか？
- S: 結局ストレスがすべての原因なのでは？
- S: ICT と結びつける？広すぎるとまとまらないよね。
- F: 学校生活で何がストレスか。
- S: 高校はやることが多すぎる。
- S: 心の豊かさは人それぞれだからそれにピントを合わせた ICT があればいいんじゃないかな。
- S: 不特定多数の人間にサービスを押し付けるのはおかしいしそれに合ったサービスを提供するべきじゃないかな。
- F: 非現実的なもんもでもいいしぶっ飛んでも良い。楽できたらそれは 1 つの豊かさだね。
- F: ここの問題に囚われすぎてるよね。ストレスの問題が一番大きいよね。
- S: だってそうだもん。
- S: あとはリスクだね。

- ・ ICT を使う際のリスクをどう対応するか。
- S: どこでもドアができれば交通インフラは必要なくなるね。
- F: AI にすべて任せれば仕事はなくなってしまう。
- S: AI が賢くなりすぎるのでは？
- S: 個性がなくなる？
- S: どうやって回避する？

<熟議終了>

【ファシリテーター所感】

【書記所感】

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号 : グループ名 Musicers】

【学生ファシリテーター】名前: 細川航平 (学校名: 大分大学) 【学生書記】名前: 吉田真也 (学校名:)

【大人ファシリテーター】名前:

F: ファシリテーターの発言記入

S: 生徒の発言を記入

例)

F: 身近な課題を洗い出してみよう

S: 歩きスマホを登下校時にしてしまう

F: 心豊かな生活と聞いた時、どのような生活をイメージしたのか考えてみよう

S: マイナスの考えにつながるものがない生活

S: 外国旅行を楽しむ

S: 家中にペットがあふれ癒されながら生活をする

S: 自分が幸せと思える生活

S: 何不自由なく暮らせる生活

S: 安心して過ごす事のできる生活

S: 生き物が沢山いる、平和な生活

F: 関連付けをしてみよう

F: 皆の出した案を見比べてみて合わせてみよう

S: 主に旅行、生き物、幸せ、仲間&家族、自由

F: 何が課題でなんで求められているのかそれを簡単に考えてみるのも良いかも

S: おばあちゃんの体が悪いので家族でアメリカの方に海外旅行に行こうと

S: 常に動物が沢山家で飼っている

F: 今話して何か加えたい事とかなかな

S: どうしても自分だけの力だけじゃ実現が不可だからお金などが大量に必要

S: 自分の好きな事などが沢山出来たらいいなと思います

F: 主にはどんな事を沢山したいのか

S: 趣味などを沢山やってみたい

S: 家族や友達とも揉めてる場合があるのでそこを気を付けていきたい。

F: じゃあ最後に自由の所をやっていきます

F: テーマとかは決まってますか?

S: 皆のにとってその機械は使いやすいのか、もしかしたら機械をうまく扱えない人も居るのかもしれない

F: 最後に意見をまとめていきます、課題の中でどれか解決したいやつはあるか

S: お年寄りをサポート (手助け) できる人が身近にいるのか、機械よりも明るみのある感じに

S: 授業で人たちと ICT で考えをまとめていったらいいなと思いました

F: 自分にとっての心豊かな生活はこれだっというのをまとめてみよう

F: お年寄りがこんなところで困っているときがある場合の時どうするのか、どのように附番となっているのか

F: 考えた意見を出してみましょう。

S: スマホの使い方がわからない

S: 今の考えと昔の考えが違ってきている

S: 文字の読みにくさ、機能が複雑、多い

F: ICT をどのようにして解決していくのか

F: この二つの問題をどのようにして解決していくのか、下の方に解決案を書いてください

S: 設定のしやすさなど

S: 携帯買ってもう始めから設定などが完了している (店員による)

S: お年寄りでも離れてる人とかにもスムーズに連絡をとれるように

S: 未来だから自分専用のデータを作成 (VR)

S: データのまま、成長が見えない

F: 何について考えたのか合わせれるところは合わせてみよう

S: 離れてる人同士コミュニケーションが起こる

< 熟議終了 >

【ファシリテーター所感】

高校生全員まじめに取り組んでました。所々少し高校生を急がせてしまったのが今回の反省点です

【書記所感】

皆一人一人ちゃんと話し合ってた自分の言いたい意見を上手く言っててすごいなと思いました。

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号】：グループ名 ゴールドレッド 【
【学生ファシリテーター】名前： (学校名：) 【学生書記】名前： (学校名：)
【大人ファシリテーター】名前：
F：ファシリテーターの発言記入 S：生徒の発言を記入 例) F：身近な課題を洗い出してみよう S：歩きスマホを登下校時にしてしまう S：好きなことができること S：経験が得られる F：同じ意見をまとめる F：だれが豊かになるか S：自己成長 S：最終的に家族を幸せにするための豊かな生活 S：仕事を成功させるための豊かな生活 F：ゴールは違っても過程は同じ F：デメリットも考える F：将来への自分の自己成長をグループの方針としていく F：自己成長に必要なもの S：ライブ配信で経験を共有 S：経験を得る機会や人と話す機会、人の意見を聞く機会 S：経験を得る機会を提供できるアプリ S：アプリの男女比、高校が分かる、聞きたいことが聞ける WINWIN S：地域と連携 S：回覧板アイパッド F：メリット、デメリット、対策
<熟議終了>
【ファシリテーター所感】
【書記所感】

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号 4 : グループ名 野菜ラーメン~Let's go Tokyo!~】

【学生ファシリテーター】名前：梶原 百香(学校名：日本文理大学)【学生書記】名前：吉良 千恵美(学校名：IVY 総合技術工学院)

【大人ファシリテーター】名前：芳崎 哲也

F : ファシリテーターの発言記入

S : 生徒の発言を記入

例)

F : 身近な課題を洗い出してみよう

S : 歩きスマホを登下校時にしてしまう

グループワーク 1 「心豊かな生活とは？」

S: 豊かな生活と聞いて

F: 自分のことをポストイットに

S: 気持ち的に余裕があって心配なこと、ほかの人に

S: お母さんにも怒られない成績もいい

S: 戦争もなく普通に平和に暮らせる

S: 誰の意見も尊重される

多数決優先になる

どんな意見があっても全部聞けない

少数意見を大事に

これが尊重されればいい

F: ほかの意見を聞いてみよう

S: どういう感じにほかの人が言ってたか

S: やりたいときにやれる

S: これほしいのに

人間関係も上手く

時間とか、趣味をする時間

ストレス発散

自分の気持ちを上手く

S: 家族みんなが笑顔で

平和で争い事がない

S: 何もかも満たされてる

豊かか？

苦労が大事

欲しいものが手に入る入らない

人間楽に楽に

人間の価値が下がる

AI が進んで

やりたいことが

欲しいものが手に入る

幸せか

未来を考えて

S: 欲しいものが手に入る

S: 自分が勝ち得たものの床に落ちてる

友情とか

お金で買えないもの

しゃべって幼なじみが大切

F: 社会で解決したいのは

どの課題を大切にするため

どんな課題があるか

全部手に入るには

困ること

どんどん意見出して言っていよいよ

自分が困る

お母さんが

将来の子供たちが困る

S: 自分の存在価値が

やることが見失う

自分の子供たちが出稼ぎの世界がある

やることがある

楽じゃない

そこで自分が生きること
楽になる
どこかに行く
自分の言語も学べない
休日寝たり
楽じゃなくて命がけで
恵まれすぎない
S:楽になりすぎると
ずっと椅子に座って携帯取りに行く
幸せか
S:すぐに手に入れる
S:仕事なくなる
便利になると
介護士
介護ロボット出来ると仕事なくなる
存在価値下がる
自分の中の価値が下がる
便利になるとすることがなくなる
刺激がなくなる
争い万引きが増える
S:反抗したいがあるんでは
どーすればいいか
便利のほうがいい
便利多機能
デザインない
人気
いい意味の反抗
初心に帰る
みんなが良いって言ってるのは
いいのか
S:はやりをみんなやって
去年はやったのを
やったほうが目立つ
流行に後れてる
刺激
奇抜な恰好は刺激
反抗に
F:課題を誰のために
なんのために
解決したいか
S:これからの
F:自分たちに
S:次世代の子供たちのために
F:なんのために
この子達こーなるように
ならないように
具体的に
自分たちがこーだから
困らないように
S:仕事につけるよう
仕事をなくさない ICT
S:自分の存在価値
自分のいる意味
便利やったら
自分の力
いかす
便利をいかそうともなんない
S:人間らしさ
黒板
iPad に
明日の準備が大切に
個人が重要視される
良い意味での周りに
以上

グループワーク 2

「高校生が考える心豊かな生活～ICT×(家族・学校・地域)～」

F:課題は自分の子たちが
自分のことを大事に
どーやって ICT を活かすか
具体的に
ICT と何を
S: ICT と地域とか
F:学校とか
電子黒板とかをどーするか
学校のこととか
具体的に
よくないところをカバーする
使い方
どんなことがあるか
どこで使うと便利そう?
S:早い
どこにいてもすぐに
これが 1 位
S:幼稚園の先生
見るだけじゃわからない
意識してみておかないといけない
この子熱高そう
早退するかも
情報を伝える
S:ICT をサポート
ICT がやってしまうと悪い
S:車の免許取る意義
事故したときは
作ったところなのか
S:対象誰になるのか
F:責任問題
作った人がルールを定義すれば
S:人間のクローン
F:体調管理とか
ICT を
どこでサポートしてもらうか
S:家族・地域
S:学校・教育
S:日本人は正しいと思ったことを伝統に
言われたことを
新しいものを嫌
教育こうやるといい使命
流される
アメリカより
S:多国より
アメリカらしい日本らしい
S:危機に
自分の手で書いて
S:授業は自分でやったほうが成績
S:データ化
F:どーやったら便利に使えるか
受け入れてやってみよう
今までなくなった仕事もあるけど
増えた仕事も
S:人とかかわることが重要
若い看護師
患者さん家族との
人間
看護師
薬の管理は機械で
手術とかは機械
医者とかは人がやることに意味がある
S:人がやってみるとこうなる
S:人を手助けする ICT が大事
F:何を助けてほしい
S:考えるってこと
自分たちが考える
もっと良くなるにはこれから先も重要になってくる

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

S: ロボットが働け人間
ぶれてはいけない
S: 薬の管理とか
F: さっき出たターゲット
こういうのが ICT が助けてくれたら便利だね
どういうことが助けられそう
S: 小さい頃は
F: 何が楽しかった
S: 地震
知らせた後が大事
ここは人が多い・少ない
水がある・防災グッズがある
S: 外人の観光客が多い
地震とかよくあるけん
外国人が使うアプリ
なんかあったときに
S: 地域専用の
防災無線を使って防災
F: 地域ごとに ICT を
子供が大人になったとき困らないように
外国人への対応
自分たちよりも情報が進んだとき
過ごしやすく便利に
具体化
S: 公園なくなりよん
外で遊ぶは
学ぶこともある
公園があったらうるさい・危ない
S: 外に出る＝悪い
ポケモン GO
レアのポケモンを出て
引きこもりが外に出る
公園・神社に人が増える
現代無理が ICT を使ってひとを集めれる
F: ルール
S: 車に自動ブレーキ
F: 今ないことでも
S: 車動かすとき
スピード出ない
S: 家に中の子供を地域に
外で遊びたかった
自分なりの遊びを考えて友達を誘った
外に
S: 人の命
S: 速度出たら止まる
ナビを車に搭載
スピード出ない
安全になる
交通安全になる
S: 人やることない
効率求める
F: 人間が使う
車とか
対象を
子供が自分で意識
S: 子供が自分で意識
S: スマートウォッチ義務付け
F: 自分たちが
具体的に考えていこう
不安・デメリット
自分たちはこーいうものを提案します
子供がみんなスマートウォッチを
心豊かな生活のために
S: ICT と共存
F: それを説明するための具体案
S: 成績を具体的に
F: 災害とか非難とか

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

F: 全部が一気にできたら
S: ポケモン GO を超える
外に出ないとできないこと
例として
F: こーなったら便利に
S: 迷子になったら助けてほしい
もっと詳しく
S: ICT 信用できる人間の意見が 1 番大事
人間の声が大事
情報とか
F: 機能とか
S: 危険な場所近寄るな
S: 危険予知
F: 鍵・ガス・電気教えてくれるとか
S: ICT を制御する ICT があるといい
子供向けの
制御した中の
S: 海で遊んでて深いとこが分かるのが
あると便利
S: 形見は出さず ICT
自分が使える携帯に代わるもの
スクーターがあればいいのに
ドラゴンボールの
当たり前に使えばいいのに
F: 具体的に
S: 眼鏡・コンタクト
ICT に規制されちゃう
S: アクセサリーみたい
ネックレスとか
F: アプリ
こーいう形でいかすか
どー対応する
S: つけない期間を設ける
困るけれど
F: ルールをいっぱい作る
S: SNS 制限
S: 言葉の制限があるといい
F: みんなが不安と思ったことを便利に
医療的な面を考えると
取り外さないほうがいい
S: 携帯に
いつも通りそれだけ
F: 共存するのは〇〇のため
こういうのを作ればいい
共存するために
S: 人間らしさを残すことが必要
F: 楽をするんじゃなくてね
S: サポート部分の使い方
F: 共存するためには
S: 騙されない
S: SNS とか Twitter
S: 個人情報とか怖い
S: 正しい意見を選ぶ
F: たくさんある情報から
S: 取捨選択
S: 人を楽しませる
S: 楽しく使うこと
F: 自分たちの言葉で
S: 子供たちがつい外の
S: ワクワクする ICT
以上

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

<熟議終了>

【ファシリテーター所感】

高校生は大人よりも ICT に対する不安やリスクをたくさん抱えていることに気づきました。時代が便利になっていく中でどのように使っていくか、どう向き合っていくかを考えさせられました。情報教育をしていく中で自分自身の課題もたくさん見つかり、このグループで議論が出来て良かったです。目標を定めて勝ち取ったグループ賞にとっても感動しました。

【書記所感】

みんなで協力し意見をたくさん出してグループ賞が取れてよかったなと思いました

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号 5 : グループ名 sekai no hajimari】

【学生ファシリテーター】 名前：萱島翔太(学校名：日本文理大学) 【学生書記】 名前：長野祐希(学校名：IVY 総合技術工学院)

【大人ファシリテーター】 名前：黒川智子

F : ファシリテーターの発言記入

S : 生徒の発言を記入

例)

F : 身近な課題を洗い出してみよう

S : 歩きスマホを登下校時にしてしまう

F : 宿題で書いたことを発表していきましょう

S : 自分がしたいことができる環境が整っている

健康で目標をもって実行できる (健康押し)

家族と楽しく過ごす (交通網がしっかりしていれば会える機会が増える)

やりたいことが気ままにできる

S : イライラすることがない生活

みんなが楽しく笑顔が絶えない生活

いじめがない生活

みんなが不自由なく思ったことを口にすることができる生活

S : 家でのあいさつをしっかりする生活

みんなが健康で仲良く生活できる

子供がいて楽しく暮らす生活 (毎日笑いあえる家族)

自分の目標にチャレンジできる生活

S : きちんとした仕事がある生活

健康に過ごすこと (体全部が健康になれる魔法)

遊べる毎日 (ずっと夏休みにする魔法)

きついことと楽しいことが繰り返される毎日 (1日を30時間にする魔法)

S : やりたいことができる

睡眠をとれる生活 (早めに仕事を切り上げる)

裕福な生活 (心に余裕ができる)

自由に感情表現ができる (おもいやり)

F : 似ているものをまとめましょう

S : 健康・職・楽しく生活、新しいことをチャレンジする、やりたいことをやる、この三つが多い

S : 形のないものが多い (楽しく、やおもいやりなど)

S : 年代によって分かれる (若者は現実的、お年寄りは家族に関すること)

S : 共通している楽しいなどにしたほうがいいのではないか

S : 形のないものを形にしていこう

S : おばあちゃんと孫の会える機会を増やす

S : お年寄りはコンピュータを使いこなせない

S : 感情的なものを軸にする

S : それを具体的にしよう

S : すべての中心を探そう

S : 家族の増えあえる時間を増やすことをテーマに

S : スケジュールを合わせるようにする

S : 交通を便利に

S : バス停などに人が待っていればそこを通ってくれるようなシステム

S : 一般の人はタクシーを使う機会が少ない (値段が高い)

S : 家族として使うか一般の人として使うか考える

S : 軸は家族で、後付けで一般の人にも便利ようにする

S : なかなか会えないのは交通面の出費が多いため

S : 個人タクシーのように、個人バス

—午後—

S : タクシーをバスぐらい大きくする

S : おばあちゃん（高齢者）の環境にネットワークが普及しているかの対策

S : 自分とおばあちゃんを直接つなげるのではなく、何か一つ挟む

S : おばあちゃん側にインターネットの使い方を知ってもらう

S : 認知症などでつながらなくなった場合連絡手段が途絶えてしまう

S : 保険を掛ける

S : 難しかったりすると意味がないため、いかにわかりやすく高齢者にもわかりやすくするか

S : 家族だけでなく、なかなか会えない友達や仕事でも活用できる

S : いろんな機能を活用する。高齢者が持っているものとつなげることによって現実的になる

S : 何かを仲介することによって現実的になる

F : 五分間の間「自分と相手の仲介をどうするか、インターネットでどう繋げるか」を考えよう

S : 自分が思ったことを何でもいいのでできるだけ出す

S : ドローンなどを使って、手紙などを運んでくれる

S : ゴールは「どこでもドア」ばいものを作ること

S : 新しい配車サービスを作る。自分→配車→おばあちゃん。会社のアプリでいつどこに会えるか送ると、おばあちゃんたちに渡したタブレットにそれが届き、予定が合えば、バスなど電車が乗せていってくれる。他の利用者の目的地が近い人たちを乗せたりもする。無駄がなくなる。

S : タブレットではなく、だれの家でもあるテレビをインターネットにつなげて、一つのチャンネルを使って利用する。自分専用の旅行パックのサイトを作ることによって利用しやすくなる。

S : テレビ画面で、お互いに姿を映せる機能を付ける。互いの地域の間地域であろうと料金が安くなる。

S : 介護ロボット（猫型）にインターネットを組み込む

S : おばあちゃんの家にはほぼ必ずテレビがあるため、テレビを採用する

S : 高齢者が持つガラケーに心拍数などがわかる機能を付けて、私たちに伝わるようにする。ドローンを使って手紙などをおばあちゃんの家ポストに送るようにする。ドローンを活用する。

S : ガラケーなどを時計型にし、心拍数などを図れるようにする。

S : それはもう既に存在する

補助F : バスなどの居場所がわかるものは実現しているため、ほかのものと組み合わせで一工夫する

S : 健康状態をわかりやすくすることによって、病院に行く機会が減る。それをテレビに組み合わせる

S : 自分たちが持っているスマホのアプリなどを作りました。実はテレビにつながっていて高齢者にも使いやすいです。こんな感じで発表する。寸劇風に発表する。

F : デメリットなどを考えよう

S : ドローンはいったん置いておいて、仲介やテレビのシステムなどのデメリットを考えよう

S : お金の問題と、テレビの問題、バスの問題でわかる

S : テレビをつけていないときは機能しないのではないかな。普通のスマホのように通知を表示させる。テレビの近くにいない場合はどうするか。何か知らせる方法を考えよう

S : バスに乗る人が多い場合は時間がかかりそう

S : サーバーなどのトラブル

S : 交通面が混んでいる場合はどうするか

S : ドライバーの責任の重さ

S : 利用者をどう増やすか。

S : 仲介の負担が多い。仕事が増えるためいい場合もある

S : バス内のトイレなど緊急面をどうするか。バス内にトイレがあつたりするものは実現している。

S : AI を利用する

S : どこに人を下すかドライバーが把握する。ドライバーに負担が多い。

S : メルカリが販売し、ヤマトが運ぶ、このようにする。自分たちが作るのはメルカリ側。メルカリ神。

S : デメリットをつぶしていこう

S : 大きい会社が試してみて、利益が出るようなら新しい企業が作りやすい。

S : ソフトバンクなど携帯会社と連携し、携帯料金と合わせることで、携帯料金から引くことができるうえ、払いやすくなる。

S : バス会社とも連携することによって、バスを購入する必要がなくなる。

<熟議終了>

【ファシリテーター所感】

【書記所感】

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号 6 : グループ名 ジェットどりーむ。】

【学生ファシリテーター】名前：釘宮 友一(学校名：IVY 総合技術工学院)【学生書記】名前：西田 翔偉斗(学校名：IVY 総合技術工学院)

【大人ファシリテーター】名前：黒川 智子

F：ファシリテーターの発言記入

S：生徒の発言を記入

例)

F：身近な課題を洗い出してみよう

S：歩きスマホを登下校時にしてしまう

F インターネットと身近なものを組み合わせて豊かな生活にするために

S 心の支えになってくれる家族や友達

家族内でルールを決める

家族で SNS のグループを作る

常識や知識をつける

環境を作る。自分がしたいことができる。学校でスマホを使い分らない所を調べられる。

車を運転するときに自動でしてくれる

無人で物を届けたりしてくれる。

癒しがある生活。周りみんなが過ごしやすい。近所などに楽しめる施設など。

施設に行けばネットがつながる。

ICT をどのように使えばよくなるか

車が自動運転とかなることで運搬している人負担が減る。

家庭内で部屋から何か SNS などを使うことによってコミュニケーションが低下したりする。

不登校の人などがいた時、通信授業で役に立つ。

ICT を使いすぎないように学校の授業でこのようなことを学ぶ。

勝手に温度の調整とかをしてくれる。

ひととおり家庭のことをしてくれるもの。

このようなものがある事に忙しい人への負担が減り、これがある事によって自分がしたいこともできるようになる。

故障やアクシデントが起きた時のために充電もできるようにする。

大きいものがあっても収納も簡単にできる。

<熟議終了>

【ファシリテーター所感】

【書記所感】

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号 8 : グループ名 GMK (グループ名決まらない) 】

【学生ファシリテーター】 名前 : (学校名 :) 【学生書記】 名前 : (学校名 :)

【大人ファシリテーター】 名前 :

F : ファシリテーターの発言記入

S : 生徒の発言を記入

例)

F : 身近な課題を洗い出してみよう

S : 歩きスマホを登下校時にしてしまう

F : 最後に聞いた曲の作者の名前とか

S : ミスチル

S : アンビション (野望)

S : TT

F : . . . グループ名決まらないなあ

F : というか、グループ名きめる事ってなくない?

S : 無いです

F : どうしよっか、DAIGO みたいな感じにしてみる?

S : ウィッシュの人みたいな?

F : そうそう

S : 「チーム名決まらない」で「GMK」とか

F : じゃあそれ候補に入れようか

候補 : GMK

F : まだ時間あるし、もうちょっと考えてみよう

F : なんかこう、簡単なの

S : チームオムライスとか

F : いいなそれ

F : じゃあその方向で

S : なんか簡単すぎない?

F : じゃあもうちょっとひねってみようか

S : 二人の服に書いてある単語とか

(時間切れ)

(午前)

(心豊かな生活とは?の宿題を書き出して)

F : じゃあ、発表していこうか

S 一人目

犯罪が無く、地域のかかわりがふかい

辛い時にそばにいてくれる人がいる

仕事もプライベートも充実している

2

家族が健康

食べ物をおいしいと感じる

やりたいときにやりたいことをできる

感情を共有できる友人、家族がいる

3

制限されない

ストレスを感じない生活

当たり前なことが当たり前にできる

自分の生活に関するすべてが充実している

4

家族がいる

衣食住のある

金銭面、精神両面で余裕のある生活

好きなこと、やりたいことが出来る

幸せ

5

満足

笑う

喜ぶ

支えてくれる人がいる

F: じゃあ、似てるのをまとめて、表にしていこう

F: 数学の表みたいな感じで

S: じゃあ、あのまるで囲むやつがいいんじゃない?

S: 細かくなりすぎない?

S: そっか、じゃあまるで囲んだとこから矢印が伸びる奴は?

S: いいと思う

...

S: ここは家庭の話やけん家族から引けばいいんじゃない?

S: そうやな、そうしようか

F: んー、空いてるとこあるしなんか追加しようか

S: 安全とか?

F: それでいこう、安全に関してなんか言っていって

S:

監視カメラなどのセキュリティ

防災グッズ

地域の安全運動

S: もういいんじゃない? 次いこう

F: じゃあ次、ほかになんかある?

S: うー、難しいな

S: 午後はなにをするんですか・

F: 今まとめたのを ICT をつかってどうするかっていうのと、その発表の準備

S: じゃあ今のうちに次の準備しとこう

F: じゃあ、デメリットとか考えよう

S:

プライバシーの侵害

お金

モラルが守れない人が出てきて迷惑になる

父親がうるさい

(午後)

F: じゃあ、今まとめたのはちょっと抽象的だから、具体的にしていこうか

S: 門限をいちいち言ってくる父親がウザイ

F: それって、心配してるってことやろ? だから、父親が安心できるようにしたらいい

S: GPS とか?

F: そうそう、そんな感じ

F: ほかになんかある?

S: 美味しいもの食べたときに幸せな気持ちになる、って、前にマクドナルドで異物混入とかあったから、それをなくせたらいいな

F: なるほど

F: 地域の項目がないけど、どうする?

S: つくろう

S: 一人暮らしのお年寄りが安全に暮らせるとか

S: じゃあ、ある程度外から見えたほうが良いよね

S: プライバシーとか大丈夫かな

S: それがデメリットってことやろ

F: ほかに?

S: トイレのドアを開け閉めしたかわかればいいやん

S: いいね

S: わからんことがあったらインターネットで調べればいいしね

S: お年寄りってインターネット使えなくない?

S: 若いひとが教えに行けばいいやん

S: 教えに行かないけんのはデメリットやなあ

S: あと、なんか腕時計に心拍数はかる機能付いたやつ、あれ使おうよ

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

S: いいね

S: お年寄りって運動不足なイメージあるよね

S: 町おこしのイベントとかやって、外につれだそう

F: ほかのところも掘り下げていこうか

S: いろんな部分の時間を短縮出来たらいいよね

S: 買い物とか

以降、意見とそのデメリット

- ・ ネットにカメラをつなげて怪しい人がいたら反応する

デメリット: 顔が似ている人を巻き込んでしまう

- ・ GPS 等の居場所を特定できるものを使う

デメリット プライバシーの侵害

対策: タイマー機能をつけ、一時的に特定できなくし、一定時間たったら特定できるようにする

- ・ 地産地消を意識し、無農薬の食品を使用する

→ 食品を提供する際に、作る人と衛生管理をする人に分ける

デメリット: 人件費と時間がかかる、早さ重視の店では完璧には対応できない

< 熟議終了 >

【ファシリテーター所感】

【書記所感】

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

【グループ番号9：グループ名：ドナルドダックが好きです。】

【学生ファシリテーター】名前：長野仁瑛(学校名：IVY 総合技術工学院)【学生書記】名前：南皓太(学校名：IVY 総合技術工学院)

【大人ファシリテーター】名前：土井敏裕

F：ファシリテーターの発言記入

S：生徒の発言を記入

例)

F：身近な課題を洗い出してみよう

S：歩きスマホを登下校時にしてしまう

F:付箋に案を書いてみよう

S:人の事をかんがえられるおもしろいやり

F：これをまとめていきたいけどどう思いますか。

F：心豊かな性格って思ったことある？

S：寝る前に一日にあったことを思い出す。豊かじゃないと思ったことがない。

S：子供のころの純粋な頃が心が豊かだった。

F：心豊かな時ってどんな時なのか考えてみよう。具体的な内容を考えてみよう。

F：心が豊かじゃないときの逆を考えてみよう。

S：心に余裕があるってことなのかな？健康が一番

S：何事にも1番になるのではなく心によゆうをもって。心の余裕のために時間が必要。

S：自分だけじゃなくて一人一人の価値観をもって知ること。

S：笑顔が絶えない。帰った時に家族がいることで笑顔になる

S：3年生になるとストレスが増えてきて周りの事は考えられなくなってきてしまった。

F：健康や人とのつながりやストレスや心の余裕が心の豊かな生活へのつながりなんじゃないかな

S：ITの発展でなくなる仕事があつてさみしい。

S：ネットに頼れなくなったときは人とのつながりが重要になって来る。

S：鼻炎が治って初めて健康の大切さに気が付いた

S：小学生との触れ合いを通して人とのつながりの大切さを知り心が豊かになった。

S：人からの刺激がないと生活がつまらない

S：便利すぎると人間が退化しちゃうんじゃないかな。

F：どういうサービスが人間を進化させると思う？

S：地域の方とのお祭りや子供会でのかかわりが大切なあと思う。

S:地域の方にモニターを配ってイベントなどを知らせる。電子掲示板のようなもの。

S：お年寄りのために使い方などをかいたマニュアルを配る。

F:地域交流をしてない世代をどうするか、

S:仕事が減ったら地域活動に参加できるんじゃないか

S:デメリットよりもメリットを大きくしないと参加しないんじゃない？

S:中高になると親が参加しなくなるからどうすれば参加してくれるようになるか

S:大人は利益がないと地域活動に参加してくれない

F:大人に気付かせるということ

F:自分のお父さんやお母さんをどうやったら来させることができるか考えてみよう

S:人混みがいやって人もいるからそこもictでかいけつできるんじゃないか。昔の話が聞けて楽しいのに。

S:半強制的にすればみんなきてくれてたのしめる。

S:ポケモン go みたいな感じでゲームとつなげたら来てくれるんじゃないか。

S:各家庭にタブレットを配っていろいろなことに活用できる。

F:リスクとそれに対するの対抗策は？タブレットが出てきた時の問題は？

S:リスクを減らすためには匿名性はなしにしたほうがいいんじゃないか。

F:わからない人は誰から教えてもらったらうれしいか

S:自分の子供や若い世代の高校生に教えてもらおう。サーバーダウンが怖い

<熟議終了>

【ファシリテーター所感】 大人のファシリテーターに頼り切りで、自分でうまく仕事を全うすることができなかった

【書記所感】 みんな進んで話してくれて助かった。

【グループ番号	１０	：グループ名	NKEAP	】		
【学生ファシリテーター】名前：	吉田隆	(学校名：I V Y	)	【学生書記】名前：	堀川和真	(学校名：I V Y)
【大人ファシリテーター】名前：	荒巻久美子					

F：ファシリテーターの発言記入

S：生徒の発言を記入

F

理想の生活について全員の意見を出してみましょう

S

- 感情を持てる生活
- 興味を持てる生活
- 家族、友人などが身近にいる生活
- 楽しみがある生活
- 他者に気を使える生活
- 金銭、時間に余裕がある生活
- 生き甲斐が持てる生活
- 学びがある生活

F

出た意見について具体的に これからの課題など

S

- 仕事、就職など I T が普及しすぎた際の職の減少への課題
- 人間らしく生きる 便利すぎる生活への課題
- 感情の共有 インターネットを通じてのコミュニケーションなどへの課題
- 世代間の差 学校などでのコミュニケーション
- インターネットの情報に流されやすい
- インターネットの普及による環境の変化 外で遊ぶ子供の減少など
- インターネットの普及に行いていけるように高齢者へのサポート 若い世代が高齢者を助ける

F

高齢者向けの I C T について意見を挙げましょう

S

- 近所の人とたのしめる
- 趣味を検索できる
- 高齢者向けの操作の簡易化
- 高齢者と家族が共同で使えるアプリ テレビ電話など（孤独感の解消）
- 高齢者の体調が家族に伝わる、安否確認__
- I C T をどうやって高齢者の身近なものにするか
- I C T を説明してくれるシステム

高齢者向けの I C T の簡易化、高齢者と家族のビデオ通話、高齢者の健康状態が家族に伝わるシステム、I C T をどうやって高齢者の身近なものにしてもらうか、にまとまる

F

メリット・デメリットを挙げましょう

(メリット)

- ・孤独死を減らせる
- ・健康状態がわかる
- ・コミュニケーションが増える
- ・身近に I C T を感じれる・
- ・楽しみが増える

(デメリット)

メリットを解消するには

- 災害時などに使えない
- 安否がわかるからこそ会わなくなる
- 電波が届かない場所では使えない
- セキュリティの強化が必要

普及率が上がると解決

×

高校生 ICT Conference 2017 in 大分 熟議録

コストがかかる
病院の負担が大きい

普及率を上げる
仕事を分担する

提言

(高齢者と家族がつながる I C T)

<熟議終了>

【ファシリテーター所感】

【書記所感】